

外国語教育におけるeラーニング（単位数： 2 ）

| | | | |
|----------|----|---|---|
| 担当教員： | | 合田 美子 | |
| 必修/選択 | | 選択 | |
| 開講 年次 | 1前 | | 任意のeラーニング事例を取り上げ、指定された分析の観点から改善点を提案できるようにすること、学習者のレベルやニーズに応じた効果的なコース設計ができるようになることを目指す科目。外国語教授法、第二言語習得理論、アセスメント、学習管理・支援に関する知見や、外国語教育におけるeラーニングを効果的・魅力的にするために必要な着眼点を養う。 |
| | 1後 | ○ | |
| | 2前 | | |
| | 2後 | ◎ | |
| 前提科目 | | インストラクショナル・デザインII、学習支援情報通信システム論 | |
| 評価の方法 | | [課題1]学習者のレベルとニーズに合わせたeラーニング教材の提案(25点) 学習者のレベルやニーズに関するデータを分析し、それらをかなえる市販のeラーニング教材を1つ選択する。その概要、特色、良い点、気をつけなくてはならない点、研修での使用方法、市場におけるステイタスなどを説明するプレゼンテーション資料を作成する。 | |
| | | [課題2]理論的な裏づけに基づいたeラーニング教材の提案(25点) ブロック1で自分が選定したeラーニング教材について、外国語教授法・第二言語習得理論・ID理論の観点から理論的な裏づけがあるかどうかを分析する。また、理論を教材に反映させる方法を検討し、プレゼンテーション資料としてまとめる。 | |
| | | [課題3]アセスメントに関する改善案の作成(25点) ブロック1で自分が選定したeラーニング教材を分析し、求める能力が測定ができるかどうか分析する。また、アセスメント方法の改善案を(必要があればテストのプロトタイプを作成し)プレゼンテーション資料としてまとめる。 | |
| | | [課題4]eラーニングを利用したコース展開案、運用計画の策定(25点) ブロック1で自分が選定したeラーニング教材を研修に導入する際のコース展開案を作成し、プレゼンテーション資料としてまとめる。展開案では目標、各回の内容、各回でのeラーニング活用プラン、評価方法などについて触れ、また学習管理や学習支援に関する運用計画を含める。 | |
| 内容 | | 第1回 学習者のレベルとニーズの分析(1) | |
| | | 第2回 学習者のレベルとニーズの分析(2) | |
| | | 第3回 eラーニング教材の選択と提案(1) | |
| | | 第4回 eラーニング教材の選択と提案(2) | |
| | | 第5回 外国語教授法・第二言語習得理論の整理(1) | |
| | | 第6回 外国語教授法・第二言語習得理論の整理(2) | |
| | | 第7回 理論的な観点からみたeラーニング教材の分析(1) | |
| | | 第8回 理論的な観点からみたeラーニング教材の分析(2) | |
| | | 第9回 テストツールの開発(1) | |
| | | 第10回 テストツールの開発(2) | |
| | | 第11回 テスト結果の処理と分析 | |
| | | 第12回 アセスメントの改善とプロトタイプの作成 | |
| | | 第13回 コース展開案の作成 | |
| | | 第14回 学習管理に関する運用計画の作成 | |
| | | 第15回 学習支援に関する運用計画の作成 | |